

(様式1)

校 種	小 ・ 中 どちらかに○	学校番号	1 4	学校名	宇都宮市立国本中学校
-----	-----------------	------	-----	-----	------------

令和2年度 学校経営計画

1 教育目標

(1) 基本目標

人間尊重の精神を基盤に、やさしい心とたくましい気力・体力をもち、社会の発展に貢献できる人間を育成する。

(2) 具体目標（具体的な生徒像など）

- | | |
|------------------|--------------------|
| ① 健康で意志の強い生徒 | (健康教育の推進) |
| ② 自ら学び創造力のある生徒 | (自己教育力の育成) |
| ③ 心情豊かで思いやりのある生徒 | (心の教育の推進) |
| ④ 勤労を愛し実践力のある生徒 | (文化や伝統の継承と勤労精神の涵養) |

2 学校経営の理念

人権尊重の精神を基盤として、確かな学力、豊かな人間性、健康や体力など、変化の激しい社会を生きるために必要となる「生きる力」を確実に身に付けさせる指導に力を入れ、『生徒・職員が共に成長できる学校』を目指す。そのために、人間力の形成に向けて、全教育活動を通じて、「ほめて伸ばす指導（自己存在感・自己肯定感・自己有用感など自尊感情を育む指導）」の充実を図り、自信と誇りをもって生き生きと学校生活を送る生徒を育成していく。

さらに、義務教育9年間を通して児童生徒の能力・態度等を育成していく観点から、小学校との連携を十分に図った小中一貫教育を推進するとともに、本校の伝統でもある地域に根ざした特色ある教育活動を一層推進していく。

こうした教育活動がより効果的に実践されるよう、学校における働き方改革を推進し、業務の効率化や労働時間の適正化を図る。

3 学校経営の方針

【国本地域学校園教育ビジョン】

「自ら学び 心豊かで 元気な国本っ子」 ～地域とともにある学校をめざして～

- (1) 「生徒が明るく、いきいきと活動する学校」づくりに努める。
- (2) 生徒理解に基づいた生徒指導の充実に努める。
- (3) 学習において、基礎・基本の定着を図るとともに、生徒を認め生かす授業の工夫に努める。
「とちぎっ子学力アッププロジェクト」生徒の学力アップにつながる研修に努める。
「道徳教育の充実」「主体的・対話的で深い学び」への授業改善に努める。
(「宇都宮モデル」の活用)
- (4) 基本的な生活習慣と規範意識の育成に努める。
- (5) 教職員は教育の専門家としての自覚と使命感に基づいて、教育活動に取り組む。
- (6) 教職員が課題を共有し、協働して教育活動に当たれる職場づくりに努める。
- (7) 学校、家庭、地域の連携を深め特色ある学校づくりを推進する。
- (8) 教職員の働き方に関すること ① 勤務時間を意識するとともに業務の効率化を図る。
② 勤務時間の管理及び部活動指導ガイドラインの順守

4 教育課程編成の方針

- (1) 関連する法令と学習指導要領の示すところに従って編成する。
- (2) 校長の学校経営方針のもと、教育目標の実現を図るために編成する。
- (3) 「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」のバランスのとれた育成を通して、「生きる力」の醸成を目指して編成する。
- (4) 各教科・領域の指導に当たっては、生徒が学習内容を確実に身に付けることができるように生徒の実態に応じ、個別指導やグループ指導、学習内容の習熟度に応じた指導など、個に応じた分かる授業の展開に努める。
- (5) 人間として調和のとれた生徒の育成を目指し、心身の発達段階の特性を考慮して編成する。特に「特

別の教科道徳」の研修を、全職員の協力のもと、計画的に行うことにより、道德教育を充実させ、生徒の道德性を育てる。

(6) 地域や学校の実態を考慮し、「特色ある学校づくり」の基盤となるように編成する。

(7) 全教職員の参画と教師同士の連携・協力によって編成する。

5 今年度の重点目標（「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○）

(1) 学校運営 ○いきいきと学習活動等に主体的に取り組む生徒の育成

(2) 学習指導 ○生徒を認め生かす授業を展開し、学びに向かう力をもつ生徒の育成

(3) 生徒指導 ○ルールやマナーを守り、正しい判断力に基づいた行動のできる生徒の育成

(4) 健康 ○自ら健康・体力の向上に努め、心身ともに健康でたくましい生徒の育成

6 学習指導、生徒指導、健康（保健安全・食育）・体力に関する取組

※ 様式2～4参照

7 特色ある学校づくり等に関する取組

(1) 育てたい資質・能力

① 自主的にものごとに取り組む態度の育成

② 互いを認め合い、他人を思いやる豊かな心の育成

(2) 具体的取組（提案型予算「頑張る学校プロジェクト」に関する取組には文頭に◇）

①自主的にものごとに取り組む態度の育成

・地域の育成会行事等への参加・・・国本チャレンジウォーク、くにもとクリーン大作戦など

・キャリア教育の推進・・・・・・・・各種出前講座の活用、宮っ子チャレンジウィークなど

②互いを認め合い、他人を思いやる豊かな心の育成

・体験的な活動・・・◇学級花壇の整備（1年）、学校農園体験活動（2年）

・高齢者との交流活動・・・・・・・・◇福祉施設の訪問活動（吹奏楽部）、高齢者疑似体験（1年）

8 本市の重点施策・事業と関連する取組

(1) 「地域とともにある学校づくり」に関する取組

①基本的考え

本校は創立以来、地域の理解と協力を得ながら特色ある活動を行ってきた。地域の本校に対する期待も大きい。豊かな地域資源を活用した教育を行うことで、地域に根差した地域に貢献できる人材づくりを行っていく。また地域行事には可能な限り協力していく。

②主な取組 ・国中ウォークラリー ・くにもとクリーン大作戦 ・KLC活動 など

(2) 「小中一貫教育・地域学校園」に関する取組

①基本的考え

小中一貫教育のビジョンを達成するために、学校園内の教職員及び児童生徒が相互に交流する機会を多く設ける。また小中一貫カリキュラムを実施することで、あらゆる教育活動（学習及び児童生徒指導等）を通して児童生徒を育成するための共通理解を図る。

②主な取組 ・あいさつ運動（生徒会・児童会） ・教師の授業交流（小中間相互乗り入れ授業）

・事務長、養護教諭、学校栄養士、図書司書の協力体制強化

・小中一貫カリキュラムの実施

(3) 不登校対策

①基本的考え

残念ながら全学年に不登校生徒がいるので、学校復帰に向けた組織的な支援を行うとともに不登校生徒を出さないよう生徒にとって居がいのある学校・・・学年・学級づくりに努める。

②主な取組 ・生徒指導部会及び教育相談部会での情報共有と対策の立案

・欠席状況共有シートの活用 ・初期対応の充実

・SC及び関係機関との連携 ・職員研修の充実